

給水開始 60 周年

～これからも安全でおいしい水をいつまでもお届けします～

島原市水道事業の歩み

平成 30 年	平成 29 年	平成 28 年	平成 26 年	平成 18 年	平成 2 年	昭和 55 年	昭和 54 年	昭和 53 年	昭和 52 年	昭和 50 年	昭和 47 年	昭和 44 年	昭和 35 年
立野町給水開始	油堀・長貫簡易水道を島原市上水道へ統合	礪石原町・広高野町給水開始	上水道 7 期拡張 (給水区域の拡張)	島原市と有明町との市町合併 島原市上水道と有明町上水道を統合	上水道 6 期拡張(計画給水人口・給水量の増加)	湯江地区簡易水道給水開始 大三東地区簡易水道給水開始	川内地区簡易水道給水開始 部へ給水区域の拡張)	上水道 5 期拡張(杉谷地区の一部へ給水区域の拡張)	油堀・長貫簡易水道給水開始 上水道 4 期拡張(安中・杉谷地区の一部へ給水区域の拡張)	給水区域の拡張) (三会地区と杉谷地区の一部へ給水区域の拡張)	上水道 2 期拡張(安中・杉谷地区の一部へ給水区域の拡張)	中木場地区簡易水道給水開始 上水道 1 期拡張	上水道給水開始 (森岳・霊丘・白山地区と安中・杉谷地区の一部へ給水)

島原市水道のしくみと特徴

しくみ

市の水道はポンプにより地下水をくみ上げ、導水管を使い、高いところにある配水池に水をためます。配水池では、みなさんが安心して使えるように滅菌してきれいな水にします。そこから道路の中にうめてある水道管を通して、各家庭に送られています。きれいで豊富な地下水を利用しているため、他市にあるような大きな浄水場はありません。

島原市水道のしくみ



<水の分類>

軟水：0-60mg/ℓ、中軟水：60-120mg/ℓ、
硬水：120-180mg/ℓ、超硬水：180mg/ℓ以上

特徴

水源は地下水（深井戸・浅井戸）を主体としており、100%天然地下水を利用しています。

水の硬度は水の中に含まれるカルシウム・マグネシウムの含有量をいいます。

簡単にいうと、カルシウム・マグネシウムが比較的多く含まれる水が硬水になります。

成分の違いから軟水は口当たりが軽く、硬水はしっかりとした飲みごたえを感じるようです。

各地区によって硬度が異なるのも島原の特徴です。



ボトルウォーター「島原の導き」を作りました

市制施行 80 周年と併せた記念事業の一環として、自然が育んだ 100%天然地下水を 500ml のペットボトルに詰め込んだ、ボトルウォーター「島原の導き」を作りました。

災害時の非常飲料水としての備蓄および市イベントなどで活用予定です。

※詳しくは市ホームページを確認してください



「島原の導き」は有明町の「ニツ石」の水源から採水された水を使用しており、硬度 18mg/ℓ の超軟水で口当たりの良い、まろやかでとてもおいしい水です。

▶問い合わせ先 水道課 (☎内線 593)